

地域の安心・安全に役立てたい



藍綬褒章受章 (令和元年)

境町消防団
加藤 正則 団長

私たち消防団員は、一致団結し、町民の生命・身体・財産を守るという使命を持って活動しております。

消防活動をはじめ、大規模災害の対応や地域に密着した予防活動、行方不明者の捜索など幅広い分野で活動しております。これらの活動は、地域住民はもちろん、家族のサポートがあるからこそ、消防団が機能しているものだと実感しております。

これからも「自分たちの地域は、自分たちで守る」という理念に基づき、地域の安心・安全に役立てていきたいと考えておりますので、引き続き、町民の皆様におかれましては、より一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

地域の防災力を高める!!

災害に対する取り組みは、日ごからの十分な準備や不断の備えが何よりも重要です。町では、地域の安心安全を支える消防団の支援として、新型消防車両を配備するなど地域防災力の強化に努めています。

新たな車庫で
今後も消防活動を
頑張ります

境町消防団
第1分団
小林 隼介 分団長

新たな消防車両が第1分団に配備され、大変嬉しく感じています。新車両の操作方法などしっかり勉強して、これからも町のために初期消火を迅速に出来るよう頑張っていきたいと思っております。

**第一分団(境地区)に
新型消防ポンプ車を配備**

境町では、東日本大震災や関東・東北豪雨災害などの教訓から自然災害の対応、災害時の相互支援、迅速な救助活動など、消防団の強化と救助資機材の確保・整備に努めています。

今回、第一分団が保有する消防車が購入から25年を過ぎ、老朽化したことから、消防団からの要請を受け、新型の「水槽付消防ポンプ自動車」を購入し、6月27日に納車式を行いました。

橋本町長は、「同地区内の西南広域消防本部の支援に率先して活用し、住民の安心安全につながる消防団体制を築いてほしい」と述べ、加藤消防団長は「第一分団の担当区域は住宅が密集しており、火災・災害に備えていきたい」と述べました。配備された車両は、火災・災害時の消火・救助活動に活用されます。



新型消防車は、水槽タンク 1,500ℓの容量を有しており、ポンプは軽いオールアルミ製で毎分 2,600ℓ放水できる機能を持ちます。

消防団員大募集!

あなたの地域を守る気持ちを感じてみませんか! 現在消防団員を大募集しています。興味がある方は、下記の問合せ先までご連絡ください。

問 | 境町役場 防災安全課
☎ 0280-81-1308



怪我の無いよう
訓練に励んで
いきます

境町消防団
第3分団
染谷 達也 分団長

選手はもちろん、選手以外の団員もサポートや環境づくりなど、全員で力を合わせて、訓練に励んでいます。大会に向けて、悔いの残らないよう上位入賞を目指して頑張ります。

**第三分団(静地区)が
操法大会に向けて訓練中**

10月20日に行われる消防技術を競う「第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会(県西地区大会)」において、第三分団が境町消防団の代表で出場します。大会に向けて、夜間や休日の早朝など限られた時間の中で訓練を積んでいます。大会の上位入賞を目指し頑張ってください。



災害への備えが
肝心です!

- 食料・飲料などの備蓄
- 非常用持ち出しバッグの準備
- 家族間での避難先・避難経路・連絡方法についての確認



3年前に起きた「関東・東北豪雨」、昨年の「西日本豪雨」のような何百年に一度の大雨が、全国各地で毎年降っており、甚大な被害が起きています。自分の地域だけは災害が起きないとは限りません。日頃からの備えが肝心です!

A 自分の地域だけは災害が起きないとは限りません

Q そんなにひどいことに! でもそんな大雨が起こる可能性は低いんじゃないの?



利根川や渡良瀬川が上流域で氾濫したら、町の約90%が浸水し、避難しなくてはならない人は約95%になります。また、浸水は2週間程度続きます。

A 町の約90%が浸水し、浸水は2週間程度続きます

Q もし大雨で川が氾濫したら境町はどうなっちゃうの?



町内にとどまるのは危険です!



最寄りの避難所へ避難すれば大丈夫と...
↓
避難所も浸水し2週間程度浸水が続く

すぐに誰かが救助してくれると思っていると...
↓
浸水の中に13万人*救助しきれない

*境町、古河市、坂東市、加須市北川辺、板倉町の浸水人口の合計(計画規模の場合) なお、想定最大規模では約16万人

*逃げどきマップより掲載

A 自宅の2階では危険! 町外へ「広域避難」しましょう

浸水が始まる前に「逃げる」ことが必要です。もし利根川や渡良瀬川など、大きな河川の氾濫の恐れがある場合には、車の使用が出来る早い時期に、標高が高い地域や浸水の可能性が少ない町外へ「広域避難」しましょう。ひとりで避難が難しい方や交通手段がない方は事前に親戚や知人、近所の方々に相談をしておきましょう。

Q 万が一、川が氾濫しそうになったらどうすればいいの?



災害は「我が事」としてとらえないといけないね。普段から命を守るために防災意識を高めていこう!



無料アプリのダウンロードはこちらから!

iOS

Android



*「Sakainfo (さかいんぷお)」のシステム改修及び更新を行いました。App store、Google Play、上記のQRコードよりダウンロード又は更新をお願いします。境町HPにマニュアルを掲載していますので確認下さい。

防災アプリを活用
「Sakainfo (さかいんぷお)」



A 避難情報は防災行政無線や防災アプリを活用してください

避難が必要なおき、町は避難勧告等の避難情報を発表します。避難情報は防災行政無線や左記の防災アプリ等で受け取ることが出来ます。また、気象情報などに注意し「危ないかな」と感じたら、避難情報を待たずに自らの意思で避難しましょう。

Q 町外への「広域避難」はいつ始めればいいのか?

